◎各ご家庭に配布しております。一部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は令和6年2月発行予定です。
「まちかど」カラー版は、品川区ホームページからご覧いただけます。https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/
裏面のQRコードよりアクセス可能です。

街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

●荏原第一地域新聞●

第２１９号
令和5年（2023）12月発行

発行・事務局
◎荏原第一地域センター◎
小山3-14-1（〒142-0062）
TEL　３７８６－２０００
FAX　３７８６－５３８５

新潟県で宿泊研修会開催
荏原第一連合町会

やまこし復興交流館　入口前にて

荏原第一連合町会による宿泊研修会が、4年ぶりに、11月5日から1泊2日で新潟にて行われました。

この研修会は、各町会長や町会員が参加し、区外視察を通して親睦を深めると共に、今後の地域活性化に役立てることを目的としています。

今回は、「おぢや震災ミュージアムそなえ館」で地震体験をしたり、「やまこし復興交流館」で地震によって被害が出た集落の現場を視察したりしました。

宿は新潟県南魚沼郡湯沢町にある「湯沢東映ホテル」。自然豊かな雪国の温泉郷、越後湯沢に位置する温泉宿にて、日ごろの疲れを癒し、親睦を深めました。

（荏原第一地域センター）

守ろうよ！私の好きな街だから「品川区地域安全のつどい」

10月6日、同月リニューアルされたばかりのきゅりあん大ホールにて、「品川区地域安全のつどい」が開催され、区内防犯協会の区民約１０００人が参加しました。

「品川区地域安全のつどい」は、荏原・品川・大井・大崎の各警察署および各防犯協会、品川区が共催し、毎年10月11日から20日までに実施される「全国地域安全運動」の一環として開催しています。第一部の式典に続き、第二部では、落語家・桂鷹治さんの公演でした。身近に起こりそうな詐欺行為の話を、古典落語の「壺算」という演目で、巧妙な手口で壺を値切って買おうとする男の噺を教訓を込めて話されました。

また特殊詐欺の実態や防犯についてのお話を聞き、「自分は騙されない」「自分は大丈夫」という過信が一番危険だと学びました。他にも実際の詐欺の電話音声も聞くことができ、年々その手口は巧妙、複雑化していることが分かりました。

怪しい電話に出た際は、家族や警察、近所の人に早めに相談する。被害を防ぐためには、情報を共有し、地域ぐるみで小さな異変に気付くことも重要です。年末に向けて、犯罪が増える傾向にありますので、より防犯意識を高め、防犯対策をしっかり備えていきましょう。

（小山三丁目町会・澤田　恵子）

花めぐり
クリスマスローズ

令和5年3月　林試の森にて撮影

うつむいたように可憐な花を咲かせるクリスマスローズは12月から早春にかけて開花します。美しい白い花を咲かせる原種ニゲル（有茎種）から始まる交配の歴史は古く、ドイツやイギリスを中心に開始され、20世紀後半に品種改良が盛んに進められました。

日本に入って来たのは明治時代初期で、薬草として強心剤や下剤などに用いられ植えられたと言われています。

花色や花の咲き方、模様の入り方など、様々に分類され、株ごとに花が異なり、一重咲き、半八重咲き、八重咲きなど種類も色彩も多種多様です。シングルピンク、ダブルピンク、ガーネットレッド等々。この冬は花屋さんに出回るクリスマスローズの花色や模様のバリエーションをぜひご覧になってください。

花ことばは「追憶」「いたわり」。

（小山台一丁目東町会・佐藤　年子）

新町会長にインタビューしました！ NEW

小山三丁目町会　飯田　勝久　様

ご出身地：品川区小山三丁目
趣味：旅行、クラシック鑑賞、登山

平素より当町会活動にご理解、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。

町会長を務めさせていただきます飯田と申します。当町会は70周年を迎えます。

この歴史と伝統のある町会でこのような大役を任せていただくことになり、責任の重大さを感じております。これからもより住み良い町づくりに専念してまいりたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

小山一丁目町会　小宮　義登　様

ご出身地：品川区小山一丁目
趣味：ゴルフ、ハイキング

居住者が明るく健やかに育ち暮らす町を築いていきたいと考えております。

自分自身70年以上この地に居住しており、少しでも地域や住民の皆様に貢献出来たらと思っております。

社会、家庭、ライフスタイル等、様々なことが大きく変化していきますが、引き続き皆様と一緒に、楽しく、明るい地域を創っていきたいと思っております。今後とも宜しくお願いいたします。

町会活動紹介

リサイクル活動について
（中原共和町会 ）

リサイクル活動を始めて、30数年になります。回収は高齢者クラブの中原クラブが担当します。毎週水曜日、朝7時半から約1時間半ほど、6名から7名が各自台車を押して、町内のそれぞれの家の前に出されているダンボールや新聞を回収します。また、資源ゴミの集積場からも回収します。その後近くの公園にて一か所に集めてから資源回収業者に引き渡します。

年2回、品川区から1kgあたり8円が報奨金として、町会口座に振り込まれ、町会の活動資金になっています。

令和2年2月に「環境保全活動顕彰・地域賞」を受賞しました。スクエア荏原で表彰式が行われる予定でしたが、コロナの影響で残念ながら賞状のみを頂くかたちとなりました。悩みとしては活動は続いておりますが、担当者もあまり変わらず、高齢化が進み、後継者がいないことです。活動のモットーは「気楽に長続きすることが大切！」です。私達はこれからも町会の役割の一端を担い、楽しく気楽にコミュニケーションを取りながら、リサイクル活動を継続していきたいと思っています。

（中原共和町会・青木　富代）